

2013年(平成25年)1月12日(土曜日)

釈迦内ひまわりプロジェクト



住民一丸となって育てたヒマワリが地区を彩った (24年7月、大館市釈迦内字ニツ森)

地域づくりで大臣表彰

大館で初の受賞 「学校と地域一体」評価

地域をより良くしようと頑張る団体、個人に贈られる本年度の地域づくり総務大臣表彰の団体表彰に、大館市の釈迦内サンフラワープロジェクトが選ばれた。子どもたちと住民が一緒にヒマワリ栽培や食用油の商品化に取り組み、地域活性化を目指す活動が評価された。同市で初の受賞。

表彰は全国各地で豊かで活力ある地域社会の構築を図ることを目的に、昭和58年度から実施。都道府県から推薦のあった団体、地方自治体、個人から受賞者が選ばれる。プロジェクトは、釈

地区をより良くしようと頑張る団体、個人に贈られる本年度の地域づくり総務大臣表彰の団体表彰に、大館市の釈迦内サンフラワープロジェクトが選ばれた。子どもたちと住民が一緒にヒマワリ栽培や食用油の商品化に取り組み、地域活性化を目指す活動が評価された。同市で初の受賞。

釈迦内地区まちづくり協議会内に組織した実行委員会(日景賢悟委員長)が23年度に本格化。地区のシンボル・ヒマワリの地域ブランド化を目指し、地区内外で花を栽培し、種から採油した食用油を販売。収益を教育活動などに還元する。釈迦内小など地区の子どもたちも参加し、キャリア教育推進にもつながっている。

「学校教育と地域が一体となって取り組んでいる」「景観づくり、6次産業化、担い

手づくりをつなぎ合わせ地域内できめ細かく活動している」などと評価された。実行副委員長五十嵐風経・釈迦内小学校長は「子どもたちと地域の皆さんが一緒に汗を流して得た賞。ヒマワリを核として活動し、地域の絆を深めていきたい」と話した。

32団体、3個人が受賞。団体表彰は21団体が受賞し、東北からは釈迦内の1団体。2月9日に水戸市で表彰式が行われる。